

ジブチ政治・経済月例報告
(2019年11月・12月)

令和元年12月
在ジブチ日本国大使館

1 内政

●大規模な豪雨の発生

11/21 ジブチにおいて大規模な豪雨が発生、断続的に降雨が続き、それに伴う豪雨及び洪水被害が発生。同災害を受け日本政府は、国際協力機構（JICA）を通じ、欣求援助物資を供与したほか、国際緊急援助隊・自衛隊部隊を現地に派遣し復旧作業にあたった。

2 外政

●ジブチ国民議会議長のパンアフリカン議会連合議長就任

11/25 アフリカ議会連合（APU）の第75回執行委員会が開催され、モハメッド・アリ・ジブチ国民議会議長がパンアフリカン議会連合議長に就任した。

●ヨニス・エネルギー大臣のモロッコ訪問

12/15-17 ヨニス・エネルギー大臣はモロッコを訪問し、同国エネルギー大臣と会談し、エネルギー、鉱物資源及び地質分野に係る包括協定に署名した。

3 経済

●タジュラ・バルホ間の道路開通式

11/4 クウェート基金が1億5600万を融資し建設されたタジュラ・バルホ間の道路（112 km）の開通式が実施された。これにより、北部地域の経済成長が期待される。

●拡大統合フレームワーク（EIF：Enhanced Integrated Framework）による支援

11/6 EIFにより2016年から実施されているプロジェクトの後継案件が開始された。同案件は、1件あたり150万USDで、アルタのホテル学校の機材整備及び観光業のトレーニングを実施するものである。（※EIF：後発開発途上国（LDC）に特化して貿易分野でのキャパシティビルディングを行う唯一の国際的な枠組み）

●ジブチ軍病院における医療研究所開所式実施

11/16 ジブチ軍病院における医療研究所の開所式が行われた。同研究所開所により、細胞異常や損傷の監察を通じたより高度な病理治療が期待されている。

●新フリーゾーンに新設ホテル誕生

11/18 新フリーゾーンの1周年記念式典に合わせ、ゲレ大統領は、ハディ・ジブチ港・フリーゾーン庁長官及び中国グループ企業 China Merchant 等同席のもと、新フリーゾーン敷地内にオープンする5つ星ホテルタワーの開所式を実施した。また、同機会に、中国大使よりフリーゾーンの Great Horn 貿易センターへ16台の車両が供与された。

●仏大学と地熱分野のパートナーシップ協定締結

11/20 カヤド・ジブチ地熱公社総裁は、アフリカにおける断層から放出されるガスの研究を進めるフランスの公立大学（Pau et des Pays de l' Adour）と、ガス分野の研究に係るパートナーシップ協定に署名した。

●国際機関による緊急援助

11/24 I G A Dは、22日・23日に発生したジブチの豪雨・洪水被害に対する緊急支援として50万米ドルを供与。また、UNHCR・WFP・IMO・UNICEF等の国際機関についても、モーターポンプや衛生用品等をそれぞれ供与した。

●エジプトとの投資促進協力協定

11/26 ジブチ投資促進庁（ANPI）のマフディ理事長は、カイロで実施された第4回アフリカ投資フォーラムに参加し、エジプトのサハル・ナスル投資・国際協力大臣との間で投資促進に関する協力関係強化合意署名を実施した。

●EUによる対ジブチ支援：「動植物生産能力向上プロジェクト」

11/27 農業・水・漁業・畜産・水産資源省は、EUの財政支援（600万ユーロ）により、FAOの協力のもと、「動植物生産能力向上プロジェクト」を実施する。アリサビエ地方の動植物の生産能力を向上させ、牧畜環境を確保することにより、貧困削減を目指す。

●サウジアラビア基金による対ジブチ支援

11/30 サウジアラビアは、サウジアラビア基金を通じて約900万米ドルを資金供与・融資し、ジブチの給水整備、最高裁判所の建設、インフラ整備等を支援することを表明した。

●鉱物資源法の厳格化条例の採択

12/03 鉱物資源法に関し、資源開拓を進める各社のジブチ政府に対する納付金の納付を促進する目的で、同法律の運用強化を定める条例を閣議決定した。

●東アフリカ最大の化学工場が開設

12/05 アッサル湖（塩湖）における臭化ナトリウム精製工場の開所式が行われ、ゲレ大統領が参加した。同工場は、CCCC Industrial Investments Holdings.LTD や Shandong Haiwang Chemical, Co LTD 等による投資により建設され、年間 22,000 トンの臭化ナトリウムの生成が可能で、更なる拡張工事を経て、2 年後には年間 52,000 トンの生産量を達成予定とされる。

●中国、アッサル湖産苛性ソーダ及び塩素の利用に関する覚書署名

12/12 アリ・ゲレ投資担当大臣と中国企業 CCCC Industrial Investments Holdings.LTD 社長は、アッサル湖工場において生産される苛性ソーダと塩素の使用料に係る覚書に署名した。

●ジブチ大学「Fab-Lab」の開設

12/18 ジブチ大学において、国際移住機関（IOM）の協力により、様々な電子機材を備えたクリエイティブセンター「Fab-Lab」が設立され、その開所式が行われた。

4 その他、日本との関係等

●緊急支援物資供与

11/25 国際協力機構（JICA）を通じて、ジブチの豪雨・洪水被害に対する緊急援助物資（スリーピングパッド、毛布等）を供与した。

●自衛隊による国際緊急援助活動

11/26 ソマリア・アデン湾における海賊対処行動のためジブチに派遣されている自衛隊部隊の一部は、ジブチの豪雨・洪水被害に対する国際緊急援助活動として給水活動等を実施した。

●第 2 回世界海上保安機関長官級会合

11/19-21 第 2 回世界海上保安機関長官級会合が東京にて開催され、ジブチからはワイス・ジブチ沿岸警備隊長官が参加した。

●ジブチ沿岸警備隊能力強化訓練修了式

12/05 日本の支援によって実施されている、ジブチ沿岸警備隊能力強化訓練に関し、2019 年訓練生の修了式が実施された。

●在日アフリカ商工会議所とパンアフリカン商工会議所が協力覚書に署名

12/3-5 パンアフリカン商工会議所及びジブチ商工会議所の共催で「アフリカ繁栄のためのビジネスフォーラム」が開催され、同フォーラムにて、在日アフリカ商工会議所とパンアフリカン商工会議所が協力覚書に署名した。会合では、特にアフリ

カの経済統合を目指すアフリカ大陸自由貿易圏（A f C F T A）協定の効果的運用について議論が行われた。

●木原内閣総理大臣補佐官のジブチ訪問

12/19-20 木原内閣総理大臣補佐官はジブチを訪問し、ゲレ大統領、アブドゥルカデル首相、ユスフ外務・国際協力大臣、ハディ・ジブチ港・フリーゾーン長官と個別に会談を行った。

●河野防衛大臣のジブチ訪問

12/28 河野防衛大臣はジブチを訪問し、アブドゥルカデル首相及びブルハン国防大臣と会談を行ったほか、自衛隊拠点及びジブチに入港中の護衛艦「はるさめ」を視察した。

（了）